



平成28年12月12日
福島河川国道事務所

「阿武隈川上流児童図画コンクール」の表彰式を行います

～ 11市町村46校から400点の応募がありました ～

福島県内の阿武隈川流域市町村の小学生を対象に実施した「阿武隈川上流児童図画コンクール」の表彰式を開催します。

阿武隈川上流図画コンクール（参考資料－1）

次世代を担う子供たちに川に対する思いを深めて頂くとともに、流域に生活する方々の河川愛護意識の高揚等を目的に「阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局」が毎年実施しています。平成2年から実施しており、今回で27回目となります。

1. 表彰式

- 日時：平成28年12月17日（土） 10時30分～11時30分
- 場所：福島テルサ 3階 あぶくま（福島市上町4番25号 024-521-1500）

2. 入選（詳細は別紙）

- 図画部門：特選1点、特別賞6点、優秀賞10点（応募総数188点）
- ポスター部門：特選1点、特別賞6点、優秀賞10点（応募総数212点）

3. 表彰式の出席予定者

- 入選者及び保護者等

※ 入選作品につきましては1月下旬から流域市町村持ち回りで展示を予定しています。展示予定が決まり次第、改めて公表します。

※ 平成28年11月17日に審査会が開催され（参考資料－2）、その結果に基づく表彰です。

発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、郡山記者クラブ

（問い合わせ先）

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局
（事務局） 国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
TEL 024-546-4331（代表）

副所長（河川） さとう かつみ 佐藤 勝美（内204）

河川管理課長 ひらだて じゅんいち 平館 淳一（内331）

特選

図画部門

田村市 瀧口 彩心





特選

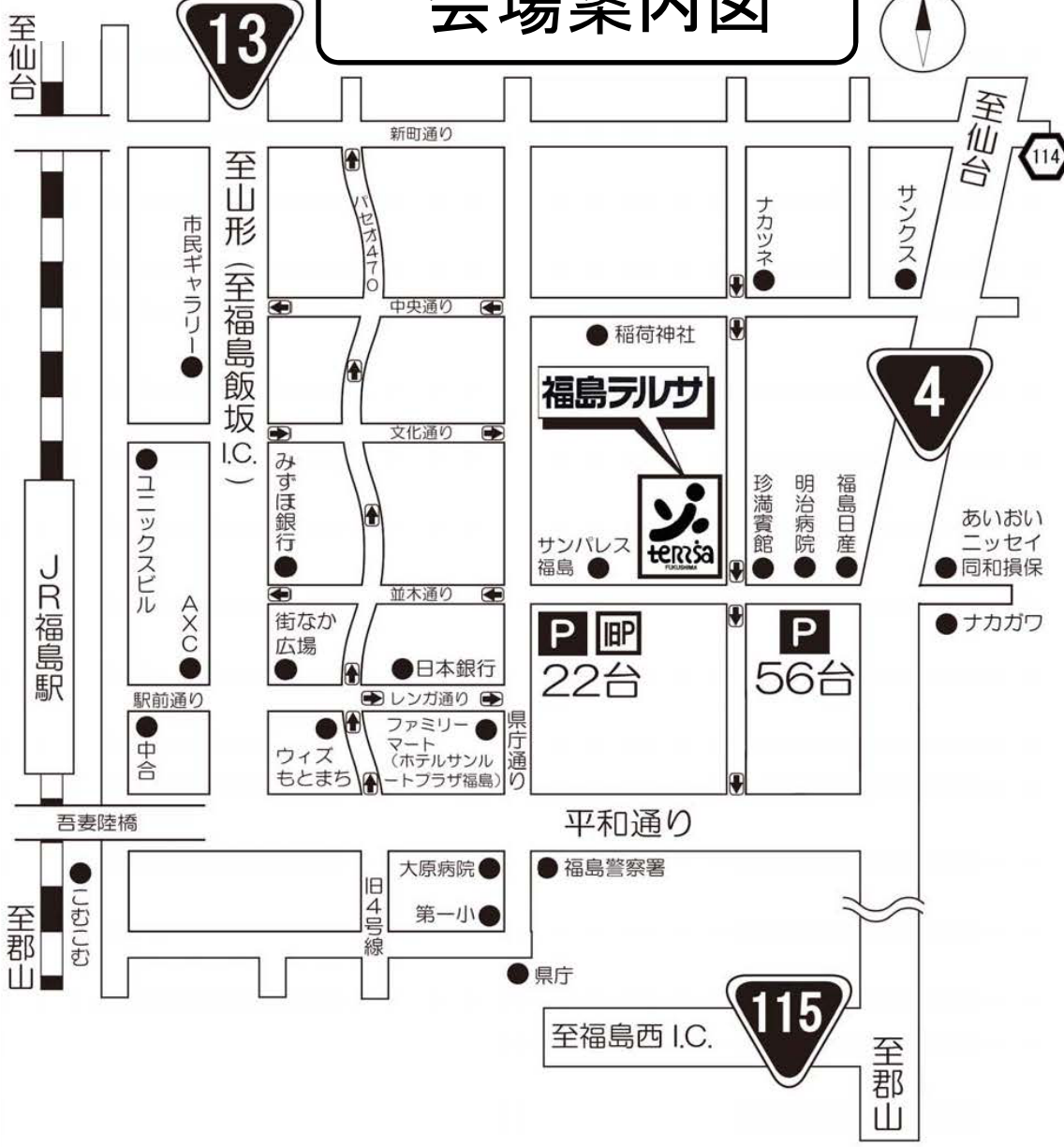
ポスター部門
福島市 清水 桜花



平成28年度「阿武隈川上流児童図画コンクール」入賞者一覧

【 図 画 部 門 】	【 ポ ス タ ー 部 門 】
協議会長賞【特選】	協議会長賞【特選】
田村市立 滝根小学校 3年 タキグチ アミ 瀧口 彩心 女	学校法人 桜の聖母学院小学校 4年 シミズ サクラ 清水 桜花 女
特 別 賞	特 別 賞
福島県生活環境部長賞 学校法人 桜の聖母学院小学校 3年 サイトウ ユナ 齋藤 優那 女	福島県生活環境部長賞 田村市立 大越小学校 5年 サンボンギ ミスズ 三本木 美紗 女
福島県土木部長賞 二本松市立 杉田小学校 5年 サトウ ミユカ 佐藤 美優歌 女	福島県土木部長賞 田村市立 船引南小学校 5年 オオワダ コウヘイ 大和田 康平 男
福島河川国道事務所長賞 須賀川市立 阿武隈小学校 1年 オオヤマ サク 大山 桜空 女	福島河川国道事務所長賞 須賀川市立 第二小学校 3年 タナカ チヒロ 田中 ちひろ 女
三春ダム管理所長賞 郡山市立 緑ヶ丘第一小学校 3年 サンベ ヒロト 三部 浩斗 男	三春ダム管理所長賞 須賀川市立 第三小学校 1年 ツノダ サラ 角田 紗羅 女
摺上川ダム管理所長賞 福島市立 南向台小学校 2年 ムトウ ハルタ 武藤 晴太 男	摺上川ダム管理所長賞 白河市立 白河第二小学校 4年 シマザキ モモカ 嶋崎 桃花 女
審査員特別賞 学校法人 桜の聖母学院小学校 1年 ネウチ フウカ 根内 風羽香 女	審査員特別賞 福島市立 福島第三小学校 5年 エンドウ モエカ 遠藤 萌花 女
優 秀 賞	優 秀 賞
学校法人 桜の聖母学院小学校 2年 ドラビゾン ユウ ジュリアン 友 ジュリアン 男	須賀川市立 阿武隈小学校 5年 インザワ ユメ 石澤 由萌 女
学校法人 桜の聖母学院小学校 2年 イケダ クレハ 池田 紅葉 女	二本松市立 岳下小学校 5年 イシカワ マユカ 石川 繭翔 女
学校法人 桜の聖母学院小学校 4年 ナカツ ソラ 中津 乾 男	二本松市立 小浜小学校 3年 ワタナベ マユカ 渡邊 真友華 女
学校法人 桜の聖母学院小学校 6年 ウラベ タイシ 占部 太提 男	田村市立 船引小学校 3年 アンドウ ムネヒサ 安藤 宗久 男
白河市立 白河第二小学校 6年 スズキ ムツミ 鈴木 睦未 女	鏡石町立 鏡石第一小学校 4年 ハシモト ココナ 橋本 心那 女
須賀川市立 第一小学校 6年 スミヤ リオ 角谷 里音 女	鏡石町立 鏡石第一小学校 4年 ワタベ ユイコ 渡部 結子 女
田村市立 滝根小学校 1年 イマイ アヤネ 今井 彩愛 女	鏡石町立 鏡石第一小学校 6年 イナバ アキ 稲葉 明希 女
伊達市立 上保原小学校 5年 サトウ カンタ 佐藤 幹太 男	鏡石町立 鏡石第一小学校 6年 ヨシダ ハンナ 吉田 絆南 女
本宮市立 五百川小学校 1年 オオハシ ソウスケ 大橋 颯介 男	鏡石町立 鏡石第一小学校 6年 マブネ ココロ 真船 こころ 女
三春町立 中妻小学校 5年 オオタ ナツキ 大田 夏姫 女	白河市立 白河第一小学校 4年 シンダ アイリ 志田 愛莉 女

会場案内図



13

4

115

至仙台

至仙台

至郡山

至郡山

至山形 (至福島飯坂 I.C.)

至福島西 I.C.

JR福島駅

吾妻陸橋

旧4号線

県庁通り

並木通り

文化通り

中央通り

新町通り

平和通り

P IBP
22台

P
56台

市民ギャラリー

ユニックスビル

駅前通り

A X C

みずほ銀行

街なか広場

ウイズもとまち

ファミリーマート (ホテルサンルートプラザ福島)

日本銀行

稲荷神社

サンパレス福島

ナカツネ

サンクス

あいおいニッセイ同和損保

ナカガワ

福島日産

明治病院

珍満賓館

福島警察署

大原病院

第一小

県庁

平成27年度表彰式 開催状況



平成28年度阿武隈川上流児童図画コンクール

○ コンクール概要

この児童図画コンクールは、阿武隈川水系における河川水質の汚濁対策に係る関係機関相互の連絡調整を図ることを目的に設置されている、「阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会」（以下「水対協」という。）の一環として毎年実施しているもので、平成28年で第27回目となりました。

この「川に関する」児童図画の募集は、次世代を担う子供たちに、図画の作成を通し河川に対する認識を深めて頂くとともに、その作品を広報活動に活用することによる阿武隈川流域に生活する方々の河川愛護意識の高揚、さらには「水対協」が実施する行事について理解を得ること等を目的とし、福島県の阿武隈川流域の小学生を対象に実施したものです。

○ 児童図画募集

平成28年6月15日付けで、本協議会構成機関である福島県の阿武隈川流域の23市町村を通じて、管内の小学校に「児童図画」の募集を9月9日まで行いました。

この募集に対し、11市町村の46校より、図画部門188点、ポスター部門212点の合計400点の応募がありました。

○ 審査基準

1. 「題材」として下記の1)～3)が的確に表現されていること。

- 1) 川をきれいにしている（するための）川の景色や日常生活。
- 2) 川をきれいにするための心掛けや願い。
- 3) 美しい川やダム風景。

2. 広報活動等への活用を考慮し、下記の1)～3)に配慮されていること。

- 1) 視覚的に好感がもてること。
- 2) すっきりとした配色であること。
- 3) 快活に描かれ誰にでも親しまれること。

3. 画材

画用紙 四つ切り（38cm×54cm）

上記の規格外の画用紙に描いた作品は審査対象としない。

色材料 自由ただし、油絵類は除く。

画用紙には「のり」などで紙以外の物を貼り付けないこと。

4. その他

作品中に商品名や会社名及びアニメーションなどのキャラクターを描いた作品は審査対象としない。

審査実施内容（平成２８年１１月１７日実施）

○ 予備審査

あらかじめ図画・ポスター部門の応募作品からそれぞれ３０点程度の作品を入賞候補作品として選定。

予備審査は、審査員のうち次の２名下記の先生（関係機関以外からの審査委員として福島市教育委員会の照会により委嘱）が担当。

二谷 京子 先生（福島市立 笹谷小学校長）

阿部 正明 先生（福島市立 御山小学校長）

○ 本審査

予備審査で選定された入賞候補作品の中から、審査員の協議により賞を選定。

審査員（関係機関）：

福島県生活環境部、福島県土木部、福島河川国道事務所、三春ダム管理所、摺上川ダム管理所

A部門（図画）・B部門（ポスター）に分けて、特選・特別賞・優秀賞の順に選定。

・特選

予備審査で選定された作品から各審査員が入賞候補作品を抽出し、審査員の協議により、特選１点を選定。

・特別賞

特別賞の各賞（福島県生活環境部長賞、福島県土木部長賞、福島河川国道事務所長賞、三春ダム管理所長賞、摺上川ダム管理所長賞、審査員特別賞）の６点について、各機関等の審査員が選定。

・優秀賞

残りの作品の中から優秀賞１０点を審査員の協議により選定。

○ 入賞作品数

入賞作品内訳

賞 名		A 部門 (図画)	B 部門 (ポスター)	計
協議会長賞 特選		1	1	2
特別賞	福島県生活環境部長賞	1	1	2
	福島県土木部長賞	1	1	2
	福島河川国道事務所長賞	1	1	2
	三春ダム管理所長賞	1	1	2
	摺上川ダム管理所長賞	1	1	2
	審査員特別賞	1	1	2
優 秀 賞		10	10	20
計		17	17	34
応募総数		188	212	400